



Fresenius Medical Care

2007年11月29日

2007.11.29 独/フレゼニウス メディカル ケア社は、在宅血液透析 (HHD) 用に吸着剤を利用し水道水から透析液用水を作製し、透析液を再生する技術を持つ Renal Solutions Inc. (RSI) を買収したと発表しました。

独/フレゼニウス メディカル ケア社は、Renal Solutions, Inc. を買収したと発表した。この買収は、締結時 US\$100 百万、1 年後に US\$60 百万、次の 3 年間にわたって US\$30 百万の分割払いとなり、総額 \$190 百万での締結で合意された。RSI 社は決算時において、純額約 US\$10 百万の未払負債を抱えていた。

RSI 社は、現在溶媒をベースとした技術 (SORB) を透析の分野に復活させた Allient Sorbent Hemodialysis System を売り出している。この SORB 技術によるカートリッジは、透析市場において長い歴史があり、600 万個を超える販売実績を持っている。RSI 社は、SORB 技術を発明した企業として重要な特許権を持ち、この技術に関わる知的財産権を世界的に握っている。

溶媒技術は、在宅血液透析 (HHD) 用に吸着剤を利用し水道水から透析液用水を作製し、透析液を再生する技術であり、それにより、通常の血液透析に必要とされる 120 リットルの逆浸透 (RO) 水量を 1 治療あたりわずか 6 リットルの飲料水にまで削減可能とする。

フレゼニウス メディカル ケア社の血液透析の先進的な技術と SORB 技術の融合は、より優れた在宅透析関連製品・療法における基盤を築くだろう。なおかつ、SORB 技術による使用透析液量の画期的な削減は、患者やより良い治療に貢献しうる装着型腎臓の必要要件でもある小型化への重要な一歩である。